



長崎広報紙

陽だまり

おもな内容

- ・GC(長崎)40周年にあたって
- ・地区会へ行こう!
- ・おすすめ商品
- ・4~6月のスケジュール

発行日：2019年4月1日発行：グリーンコープ生協（長崎）理事会

GC長崎

40年のあゆみ

今年、グリーンコープ生協（長崎）は、40周年を迎える記念の年！

そこで・・・

歴代の理事長に当時の様子や印象的だった出来事、思いなどをインタビューしたものをシリーズ掲載していきます。第1回目は、1979～1991年まで12年間務められた坂口千鶴さんにお話を伺いました。

1979～1991年

- 1979 長崎県南部生活協同組合設立
- 1981 長崎県生協連・日本生協連加盟
- 1982 青空市場開始
- 1983 各地区にがり豆腐開発
- 1984 パスチャライズ牛乳取り扱い開始
- 1986 国産小麦のパン供給開始
- 1987 ノンホモ牛乳の実験供給を開始
- 1988 「ノンホモ牛乳を飲む会」発足(佐世保)
- 1989 牛乳の供給開始(佐世保)
牛乳パックのリサイクル開始
- 1990 グリーンコープ生協させぼ設立総会
- 1991 グリーンコープ生活協同組合ながさきに名称変更



坂口千鶴さん

長崎県南部生活協同組合
理事長
在任期間：1979年～1991年

グリーンコープ40周年を祝して

40周年おめでとうございます。設立当初から関わった者として「生協」の種が枯れる事なくここまで育てていただき感無量です。

今の世の中、幾多の困難もあると思いますが、皆さんのパワーで突き進んでください。

ご発展を祈っております。

当時の様子や印象的な出来事は？

一介の主婦たちが集まり、設立趣意書を書き、先輩生協の助言をもとに職員たちと一緒に県南生協を誕生させ、第一歩を踏み出した時の喜びでした。

子どもに「安全な食べ物を食べさせたい」との思いから子育て中の母親たちが集い、活気あふれる集団で生き生きと活動していた姿が印象的でした。

当時の思いや感想をお聞かせください。

安全な食べものを出発点として環境問題、平和の尊さへと活動が拡大していきました。生産者との体験・交流、見学、せっけんの普及、平和行進などなど活動してきました。

そのときの様子や、また県南生協誕生当初は手弁当で組合員たちと商品の注文を集計し、手を汚しながら仕分けをして不満も言わず行っていた時が懐かしく思い出されます。



キープ&ショップの

おすすめ

商品

今回は 佐世保市のすまいる俵町スタッフが紹介します！

玉ねぎ黒酢ドレッシング

私のお気に入りには『玉ねぎ黒酢ドレッシング』です。サラダにかけるのはもちろん、焼きなすやフライ、かつおのたたきにもよく合います。魚が苦手な息子もパクパク食べてくれます。ぜひ、お試しください。



太田 道子

玉ねぎ黒酢ドレッシング

200mL
270円
(税込 291.60円)



もめん豆腐

400g
139円
(税込 150.12円)
250g
107円
(税込 115.56円)



山口 美紀

もめん豆腐

私のお気に入りには『もめん豆腐』です。大豆の味がしっかりしていて食べ応えがあります。冬場は湯豆腐が定番の食べ方ですが、白和えにも麻婆豆腐にも最適です。ぜひ、お試しください。



4～6月の行事案内

- 5月14日(火) 県北地域 第2回総代懇談会〔佐世保市労働福祉センター〕
- 5月15日(水) 長崎北部・南部地域 第2回総代懇談会
〔長崎駅前交通会館「えきまえ」いきいきひろば〕
- 5月16日(木) 県央地域 第2回総代懇談会〔諫早市社会福祉会館〕
- 6月6日(木) 第40期通常総代会〔長崎新聞社ホールアストピア〕

7月7日 40周年まつり 開催！！

県立総合体育館（アリーナかぶとがに）

約30のメーカー・生産者が来場。
ブースもたくさんあります。
キッズコーナーや飲食スペース、産直野菜の販売等々……！
ご家族でおでかけください。



グリーンコープ生協（長崎）
組合員数： 15,885人
（2019年2月20日現在）
～緑の地球をみどりのままで～

グリーンコープ生協（長崎）リユース・リサイクル状況

牛乳びん 94.7% カタログ 51.0%